

第1学年 音楽科学習指導案


指導者 高石 美佳

- 1 **題材名** 「リズム表現と身体表現のパッチワーク学習を楽しもう」
教材名 「ちょうちょう」「リズムであいさつ」「いろいろな音」他










2 題材の目標

- 拍に乗って手拍子でリズム表現する技能を身に付ける。
- 音楽を形づくる要素に関心を持ち、聴いて感じたことを身体表現することに思いをもつ。
- 友達と共に表現したり、見合ったり聴き合ったりしながら進んで学習に取り組む。

3 単元の評価規準

①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・  などのリズムに関心を持ち、拍に乗って正しいテンポでリズム表現する技能を身に付けて演奏している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音の強弱・速度・音色・変化などの音楽を形づくる要素に関心を持ち、音を聴いて感じたことを即興的に身体表現でどう表したいかについて思いもっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ リズム表現や身体表現に関心を持ち、様々な活動に主体的に取り組もうとしている。

4 題材の指導計画（全3時間）

時	主な学習活動	授業改善のポイント		
1	<ul style="list-style-type: none"> ○「ちょうちょう」の曲に合わせて  のリズム打ちをする。 ○  の拍に乗って「リズムであいさつ」をする。クラス全員でひとつにつなげる。 ○ボンゴ・シンバルの音の変化を感じて身体表現で表す。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>ボンゴ…強弱・速度</td> </tr> <tr> <td>シンバル…音色の変化</td> </tr> </table> 	ボンゴ…強弱・速度	シンバル…音色の変化	
ボンゴ…強弱・速度				
シンバル…音色の変化				
2	<ul style="list-style-type: none"> ○「ちょうちょう」の曲に合わせて  のリズム打ちリレーをする。 ○  の拍を手拍子で打ちながら「リズムであいさつ」をする。 ○ボンゴ・シンバルの音の変化を感じて、歩きながら身体表現で表す。 			
3	<ul style="list-style-type: none"> ○  の拍を手拍子で打ちながら「リズムであいさつ」をする。クラス全員でひとつにつなげる。 ○ウインドチャイムの音色に合う身体表現を友達と工夫して考える。(ペア学習) ○つくった表現を発表して共有する。 ○ボンゴ・シンバルにウインドチャイムを加え、歩きながら身体表現で表す。 	 		

1 / 3 時間目

本時の
目 標

・リズム表現や身体表現に関心を持ち、様々な活動に主体的に取り組んでいる。

本時の
評 価

・リズム表現や身体表現に関心を持ち、様々な活動に主体的に取り組もうとしている。

きょうの学しゅう

- ① 「ちょうちょう」にあわせて リズムうちをしよう
- ② 「リズムであいさつ」を みんなでひとつにつなげよう
- ③ いろいろな音に うごきをつけよう



授業改善のポイント



興味や関心を高める

リズムに関心をもたせるために、 のリズムを入れた様々な活動を経験させる。

またその活動に音楽の要素を組み込む工夫をすることで、より音楽的な表現を自然に意識できるようにする。

①つかむ

- 本時の学習について知る。
 - ・ のリズムを使って様々な活動を確認する。
 - 「ちょうちょう」の曲に合わせて のリズム打ちをしたり、 の拍に乗って「リズムであいさつ」をしたりする。
 - ・ のリズムの感覚をつかませる。
 - ・「はい、げんきです」の言葉を、教師が打つ のリズムに合わせて言えるよう意識させる。

②考える

- 教師が演奏するボンゴ・シンバルの音の変化を感じて、音の感じを身体表現でどう表すかを考える。
 - ・ボンゴの音（）では、強弱速度の変化を聴き取りながら即興的に身体表現させる。
 - ・シンバルの音では、音が消えていく変化を聴き取りながら即興的に身体表現させる。

③学び合う

- 音の感じから考えた表現を、試したり友達に紹介したりする。
 - ・友達の表現を見合い良い表現を共有させる。

④まとめる


- ボンゴとシンバルの音の変化を全員で、身体表現で表す。
 - ・自分が考えた表現や友達の良い表現を自由に取り入れて、音になりきって表現するよう声かけをする。

⑤振り返る


- 本時の学習を振り返る。
 - ・上手にできたことを教師から伝える。
 - ・次時の学習についてふれ期待感をもたせる。

2 / 3 時間目


本時の
目 標

・ などのリズムに関心もち、拍に乗って正しいテンポでリズム表現する技能を身に付けて演奏する。

本時の
評 価

・ などのリズムに関心もち、拍に乗って正しいテンポでリズム表現する技能を身に付けて演奏している。

きょうの学しゅう


- ① 「ちょうちょう」にあわせて リズムうちをしよう
- ②  のリズムをうちながら 「リズムであいさつ」をしよう
- ③ いろいろな音にあわせて あるいてみよう







授業改善のポイント




知識や技能を習得し、活用する

拍に乗って正しいテンポでリズム表現ができるようにするために、様々な活動の中に共通したリズム () を取り入れ、リズム感を養うようにする。

①つかむ

○前時の学習を振り返り、本時の学習について知る。
○「ちょうちょう」の曲に合わせて  のリズム打ちをしたり、 のリズムを手拍子で打ちながら「リズムであいさつ」をしたりする。
・  のリズムの感覚を確認させる。
・「はい、げんきです」の言葉と  のリズム打ちを合わせて言えるよう意識させる。

②考える

○ボンゴ・シンバルの音の変化を感じて、 のリズムにのって歩きながら身体表現で表す。
〔 ボンゴ…強弱・速度の変化
シンバル…音色の変化
・前時に考えた自分の表現や友達の良い表現を確認する。〕

③学び合う

○歩きながら表現する為に必要な工夫を考え、試したことを友達に紹介する。
・歩きながら表現する為に必要な工夫を発表させる。
・友達の表現を見合い良い表現を共有させる。

④まとめる

○ボンゴとシンバルの音の変化を、全員で歩きながら身体表現で表す。
・ボンゴの音は歩きながら、シンバルの音はその場で止まって表現することを確認させる。

⑤振り返る

○本時の学習を振り返る。
・上手にできたことを教師から伝える。
・次時の学習についてふれ、期待感をもたせる。

3 / 3 時間目

本時の
目 標

・音を聴いて感じたことを即興的な身体表現でどう表現したいかについて思いをもつ。

本時の
評 価

・音を聴いて感じたことを即興的な身体表現でどう表現したいかについて思いをもっている。

きょうの学しゅう

- ① 「リズムであいさつ」をみんなでひとつにつなげよう
- ② いろいろな音にうごきをつけよう

おまけ：くの字ダンス（じかんがあったらね！）



授業改善のポイント



自分の思いや考えを結び付け、考えを形成する


ウインドチャイムの音色から連想される動きをつくるために、互いの思いを具体的に出し合わせ共有させる。



思考を表現に置き換える

共有した思いを身体表現で表す為に、自由に体を動かしながら工夫させる。

①つかむ

- 前時の学習をふり返し、本時の学習について知る。
-  のリズムを手拍子で打ちながら「リズムであいさつ」をクラス全員でつなげる。
- ・上手に演奏するためのポイントを押さえる。
- ① 友達の演奏をよく聴く
- ② 「はい」のタイミングに気をつける

②考える

- ボンゴ・シンバルの音の変化を身体表現で表す。
- 3つ目の楽器、ウインドチャイムの音色に合う身体表現を考える。
- ・ウインドチャイムの音色の感じを言葉で出し合わせ、表現のイメージをもたせる。
- ・表現のイメージをもとに、ペア学習で表現を工夫させる。

③学び合う

- つくった表現を発表し合う。
- ・ウインドチャイムの音色に合わせて、ひと組ずつ表現させる。
- ・自分たちと似た動きや違う動きを共有させ、自分たちの表現に取り入れても良いことを助言する。

④まとめる

- ボンゴ・シンバルにウインドチャイムを加えて身体表現で表す。
- ・ボンゴの表現は歩きながら、シンバル・ウインドの表現は止まってすることを押さえる。

⑤振り返る

- 本時の学習を振り返る。
- ・自分が上手にできた表現や、友達の良い表現を振り返るように助言する。